

# 第40回東日本軟式野球大会（2部）実施要項

## 【あしたか球場リニューアル記念】

1. 主催 公益財団法人全日本軟式野球連盟
2. 主管 全日本軟式野球連盟静岡県支部（静岡県野球連盟）
3. 後援 静岡県・静岡県教育委員会・沼津市・裾野市・富士市・沼津市教育委員会・裾野市教育委員会・富士市教育委員会  
（公財）静岡県体育協会・NPO法人沼津市体育協会・NPO法人裾野市スポーツ協会・富士市体育協会  
静岡新聞・静岡放送・スポーツニッポン新聞社
4. 会期 平成30年5月25日（金）～5月28日（月） 4日間 雨天順延
5. 会場 (A)静岡県愛鷹広域公園野球場 (B)沼津市営野球場 (C)裾野市運動公園野球場 (D)富士総合運動公園野球場
6. 出場チーム 北海道（2）・東北・関東・北信越・東海地区各都道府県代表及び開催地推薦4チーム 【合計29チーム】
7. 出場資格 (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟規程第6条第2項の一般チームで、所属都道府県支部の予選に優勝し、且つその都道府県支部長の推薦を受けたチームであること。  
(2) 1チームのメンバーは、監督・主将を含め10名以上20名以内であること。  
(3) 所属都道府県支部予選会のメンバーに変更なく参加すること。
8. 適用規則 2018年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
9. 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
10. 使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球（M号）を使用する。
11. 参加申込 出場資格を得たチームは、公益財団法人全日本軟式野球連盟HPより参加申込書をダウンロードして、申込書に正確に記入し、所属都道府県支部へ提出すること。各都道府県支部は提出された参加申込書を確認後、平成30年4月11日（水）までにE-Mailにて公益財団法人全日本軟式野球連盟へ提出すること。  
※参加申込書の作成・提出方法については、別紙「参加申込書作成について」を参照のこと。  
※組合せ抽選・プログラム作成等の関係上申込期日を厳守のこと。  
※「大会参加申込書」は、公益財団法人全日本軟式野球連盟HP掲載の所定の様式にて、エクセルで正確に入力すること。  
※監督・主将以下、背番号の若い順から、記入のこと。  
※参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
12. 組合せ抽選 主管支部役員立会いの上、下記により代理抽選を行う。  
(1) 日時 平成30年4月18日（水） 14時00分  
(2) 会場 会場名 静岡県野球連盟会議室
13. 監督会議 下記により監督会議を行うので、出場チームの監督又は主将は、必ずユニフォームを着用し「2018年度版競技者必携」を持参のうえ出席すること。出席しない場合は原則として棄権とみなす。  
(1) 日時 平成30年5月25日（金） 15時00分  
(2) 会場 静岡県愛鷹広域公園多目的競技場会議室 沼津市足高202 TEL:055-924-8878  
アクセス（東名沼津インターより車で15分）、（新東名長泉沼津インターより車で15分）
14. 開会式 (1) 日時 平成30年5月25日（金）16時00分（選手は15時30分までに集合のこと。）  
(2) 会場 静岡県愛鷹広域公園野球場 沼津市足高202 TEL:055-925-2526  
〔雨天時：静岡県愛鷹広域公園多目的競技場会議室で実施しますので、運動靴（室内履き）を持参のこと。〕  
※開会式には、参加届けに記載されている全選手の参加が望ましいが、勤務の都合等で参加できなくても試合には出場できる。ただし、10名以上でなければならない。※代表チームは、各支部の代表旗を必ず持参のこと。
15. 表彰 第1位 表彰状・優勝旗（持ち回り）・優勝楯・優勝メダル  
第2位 表彰状・準優勝楯・準優勝メダル
16. 参加記念品 参加したチームに対し、記念品を贈る。
17. 参加料 1チーム30,000円（監督会議の際に納入のこと。）
18. 宿泊等幹旋 宿泊・交通輸送・弁当は東武トップツアー（株）が幹旋・手配します。  
(1) 宿泊料は1泊朝食付8,000円程度（税金・サービス料別途）とします。  
(2) 宿泊・交通輸送・弁当に関する問い合わせ申込み  
東武トップツアー（株）静岡支店  
〒420-0859 静岡市葵区栄町3-1 あいおいニッセイ同和損保第一ビル10F 担当（木村・長谷川）  
TEL:054-255-1919 FAX:054-252-9509 Email:kazuhiro\_kimura@toubutoptours.co.jp
19. 旅費宿泊 本大会に参加するための旅費・宿泊費は、全てチーム負担とする。
20. その他 (1) 出場チームは必ず背番号（0番から99番まで、監督30番・主将10番・コーチ29番、28番）および左袖に都道府県名をつけること。（都市名は不可）  
(2) 本大会の優勝旗は、前年度優勝チーム（支部）が責任を持って持参すること。  
(3) 参加選手は、健康保険被保険者証または共済組合員証その他これに準ずるものを持参のこと。  
(4) 木製バット以外は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認バットであること。  
(5) 捕手は、危険防止のため公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガーズを着用すること。  
(6) 打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。  
(7) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手は、ファウルカップを着用すること。  
(8) 得点差によるコールドゲームを採用する。（7回以降7点差）  
(9) 延長戦（タイブレーク制）を採用する。  
9回を完了して同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。  
①延長戦の回数は、最長12回までとする。  
②試合開始後、3時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。  
③上記①、②を終了しても同点のときは、引き続きタイブレーク方式を行う。  
(10) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。  
(11) 大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すが、それ以外の責任は負わない。  
(12) 大会会場において、競技者および大会関係者は受動喫煙防止に努め、喫煙可能区域以外での喫煙を厳禁とする。  
(13) 全国瞬時警報システム（Jアラート）が発令された場合、競技者は大会運営者ならびに審判員の指示に従うこと。  
(14) 本大会についての問い合わせ先